



「できない」には原因があった。

その原因を取り除いたら、

おどろくほど「できる」ことがわかった。



このガイドブックでは、発達障害のある方と  
ともに働くためのヒントをご紹介します。



はじめは意外なところでミスもあったけれど、

曖昧だった指示の出し方や

仕事の流れを変えると

見違えるように作業が進められた。

「働きやすい」環境さえあれば、

すばらしい能力を発揮する人たちがいる。





# 目次

## 発達障害ってどんな障害？

発達障害って？	6
もう少し教えて！ Q&A	8
自閉症スペクトラム障害（ASD）	9
注意欠如多動性障害（ADHD）	10
学習障害（LD）	11

## 事例

商社の総務課で働く Aさん	12
製造業の現場で働く Bさん	14
スーパーの商品管理部門で働く Cさん	16
出版社の資料室で働く Dさん	18

## **！解決ポイント** 特性にあわせた職場の工夫 ..... 20

- 仕事はひとつずつ ●具体的に話して、ミスを回避
- 質問しやすい工夫を ●目標を明確にし、作業効率アップ
- 手順書（マニュアル）があれば安心 ●一目瞭然で効率化
- 集中できる場所で、効率アップ ●報告とチェックの工夫でミスは<sup>ゼロ</sup>

## 働く職場レポ

グリービジネスオペレーションズ株式会社	24
日本写真印刷株式会社	26

## 読めばわかる！？ 発達障害がわかる本 ..... 28

## 支援機関に聞きました

京都障害者職業センター	30
京都府発達障害者支援センター「はばたき」	32



▶ 障害者を雇用する企業のための相談窓口 ..... 34

---

このガイドブックでは、発達障害の基本的な情報や、発達障害のある方と一緒に働くための工夫やコツを紹介します。

「障害のある方と働くのはむずかしい」「特別なことをしなくてはならない」と思っている方もいるかもしれません。でも、障害の有無にかかわらず、だれにでも弱みや強みがあります。それをどうカバーするのか、または伸ばすのか……会社ではだれもが考えていることではないでしょうか。障害のある方と一緒に働くために必要なのは、まさにその考え方だと思います。

このガイドブックが、障害のある方の雇用の後押しになれば幸いです。

---